

# 金ちゃん大学

## 第2回

夢を見て何度も失敗した僕が  
ようやく見つけた正解のルート



## ■第1回のおさらい■

第1回では**投資で一番大事なものは守り**である。

そして、それを理解することで初めて**投資家としての「第一歩」**を踏みだせる！

というお話をさせて頂きました。

また、第1回の内容を深く胸に刻めば、「**ほとんどの詐欺師に騙されなくなる**」はずですので効果絶大です！(笑)

金ちゃん大学の講義「第2回」を始めていきたいと思います。

それでは参りましょう。



さてさて、「詐欺師に騙されなくなる」

とは言いましたが、講義の文章を一回読んだだけですんなりと理解してもらえとは思っておりません(笑)

とは言え、最初にも申した通り私は今回のこの企画でみなさんが、

「投資リテラシーが高まる」

「実物投資の知識を得る」

ということが少しでも達成されればと本気で思っております。



なので、皆さんのコトを本気で思っている  
からこそ、

「普通の発信者が言わないような真実」

も本音でお話ししていきたいと思います。

耳が痛いお話しになるかもしれませんが  
今回は絶対に学校では教えてもらえない、

「投資におけるリスクの考え方」

の話から始めていきたいと思います。



## ⚠ 投資におけるリスクの考え方

### 【リスクの考え方】

資産を減らさない為にまずは、  
「実態の無い系の投資」  
からは距離を取りましょう！！

って、なんのこっちゃ？という感じが  
すが、

### 「実態の無い系の投資」

というのは金ちゃんが勝手に考えた言葉  
です。

よくあるのは例えば、

- よくわからない暗号通貨の案件
- コピートレード（怪しいMAMなど）
- AIをやたら強調してくる案件
- やたら高い毎月配当の投資案件

などなど、

誰もが一度は経験する、いわゆる

「超リスクが高い系の案件」

の事を指します。



これらの案件って、「自分でコントロールできる部分」が非常に少なく、一度投資したら最後。

下手すれば元本の出金すら思い通りにできないことも多いです。。（※金ちゃん自身もこれまでたくさん痛い目に遭って来ました。）

長い人生において投資とうまく付き合い、本当に資産を手堅く増やしていきたいのであれば、

- 自分である程度コントロールがきく。
- 担保があるなどリスクが低い。

という条件は非常に重要になってくるということをお覚えておいてください。

m(\_ \_)m



ですから、何かに投資する機会があれば、それが

☑自分である程度コントロールがきく。

☑担保があるなどリスクが低い。

上記の条件に当てはまるのかどうか見るのが

「非常に重要！」

です。

はっきり言って、必ずテストに出る！というレベルで重要です(笑)



投資というのはいつ何時、どのようなことが起きるかわかりません。

## 何十年に一度の非常事態！！

なんてのはしょっちゅう訪れますし。

投資なんて、むしろ悪い方に転がることの方が断然多いワケです。

であるならば、元本がそもそも相手に渡ってしまうと返ってこないリスクがありますよね。



長い投資人生においては想定外のことは

## 「絶対に起こる。」

ので、その不測の事態に自分である程度対応したり納得できるようにするためにも、

- ☑ 自分である程度コントロールがきく。
- ☑ 担保があるなどリスクが低い。

という部分は重要であり、投資する際には注目したいポイントです。



もし仮に、上記のチェックを怠って一度でも元本が戻らないというような案件に当たるとお金を増やしたかったはずが、

取り返すために途方もない時間が必要だったり、そもそも取り返せないことの方が多いワケです。

しかも精神的にも相当削られますし。。。

💰 “利益確定”とは何か？

また、金ちゃんは投資において



利益確定。

というのは、単純にお金という数字が増えただけではいけないと思っております。

まさに遠足のおわりに校長先生が言っていた、

「帰るまでが遠足。」

のように、価値ある実物資産に変えるまでは油断できません。

私が考える利益確定は、

ある程度の市場や流動性が存在し、換金性が高く世界で価値が認められている。

そんな実物資産にした瞬間こそが

 **本当の利益確定。**

でないかと思っております。



これは本当に慎重になり過ぎだと思われがちですが、

徹底的に考えうるリスクを削り、過去の歴史と数十年の投資経験に基づき私がつどり着いた、

投資で最大効率を上げる為の大切なマインドだと考えています。

もちろん、この考え方を押し付けようとは思いませんが、

「そんな考え方もあるのね。」

程度で少しでも参考にして頂ければと思っています。



## 🏆 価値ある実物資産とは？

さて、では次に、

「どのようなモノに価値があるの?!」

というお話にも触れておこうと思います。

### 【価値ある実物資産とは】

金などは安全資産と呼ばれ、

「金は嵐の晩に輝く。」

とか言われたりします。



なかなか昔の人はうまいこといいますよね(笑)

嵐の夜は必ず訪れる訳なので、晴れの日ばかりを想定した投資ばかりせず、

まずは嵐の準備をしてから、晴れの日への投資を  
実践するのも良いのではないのでしょうか？



そして、

「価値ある実物資産って金なの？」

って感じですが、もちろん金も非常に優秀で手堅い資産になります。

しかし、私が思う本当に価値を認められた実物資産というのは実体経済が調子が良い時も値段が高騰し、

経済の調子が悪い時も資金の逃避先として需要があるので高騰しやすいものを指します。

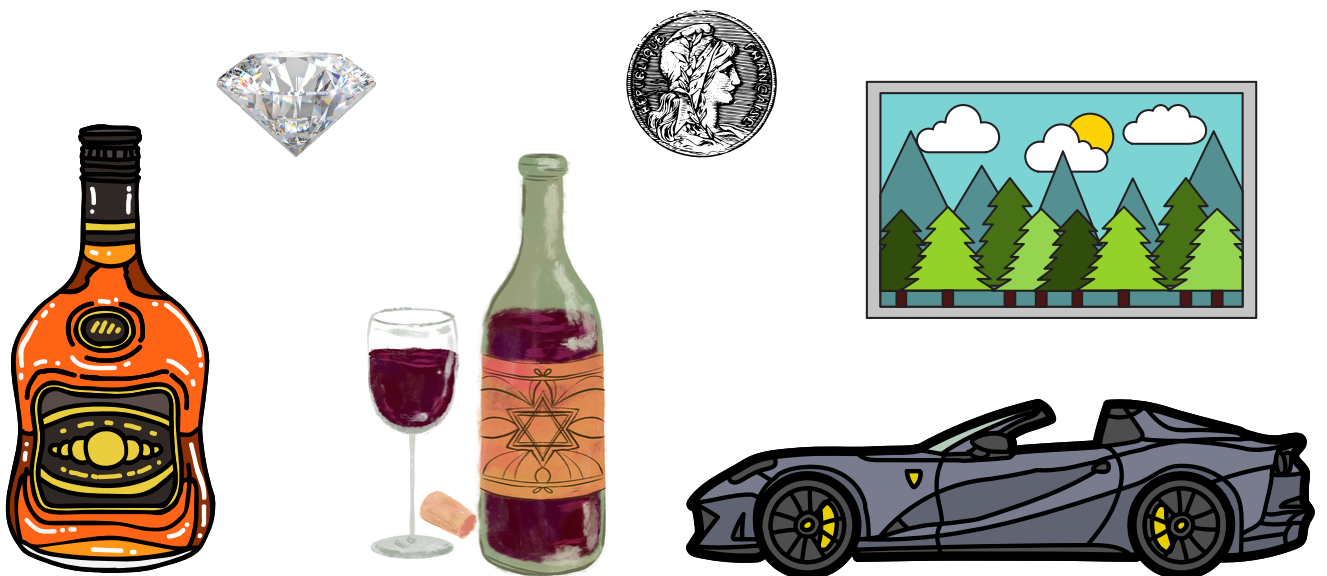
そんなものあるの？と思うかもしれませんが、過去の歴史を見ると**実体経済がどうなろうが上がりやすいモノ**というのは存在します。

具体的には、

- ウイスキー、ワイン
- ダイヤモンド
- アンティークコイン
- 芸術品
- スーパーカー

などでしょうか。

また、上記以外にも収集家（コレクター）の存在する市場であればそれも根強い人気や需要が無くなることは考えづらいので手堅いと思います。



もう少し深く分析するならば要素的には

- ☑ 趣味的要素
- ☑ 文化的要素
- ☑ 収集的要素
- ☑ 高級的要素
- ☑ 実用的要素
- ☑ ステータスの要素

これらの要素があるジャンルは特に富裕層に好まれます。

これらの要素を含むものは往々にして市場規模は大きく歴史も長く続く可能性が高いです。



また、多くの経営者や成功者、投資家などは、

- 節税
- 富の圧縮
- 資産運用
- 人生の満足度向上



の為に最終的には

## 「実物資産。」

に行きつく事が非常に多いです。

ちなみに、欧米の大手銀行、大手ファンドのポートフォリオにも上記の実物資産などがしっかりと組み込まれているのをご存知でしょうか？

というか世の一番の金持ちである「通貨発行権」をってる人達は当然自分たちが好きに発行できる紙(通貨)ではなく、「実物資産」で自分たちの富を守っています。

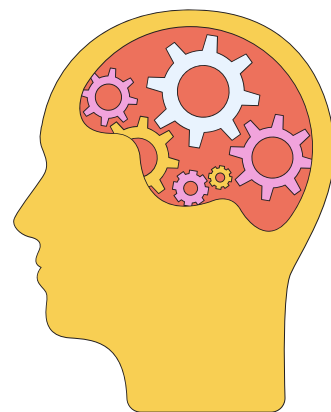
そしてそれら実物資産がめっちゃくちゃ手堅くハイパフォーマンスを維持しているのは海外の富裕層の間では有名な話です。

ヨーロッパなどでは、過去の歴史から

- 国は頼れる存在ではない
- 紙幣は紙切れになる可能性がある
- 資産をいかに防衛するか

などの意識が高いので、自分たちの民族、国のルーツなどの歴史と共に親から子へとお金の教育をしながら子孫に

「知恵と資産。」



を継承したりしています。

(しかも海外では相続税も基本ないですし)

また、欧米では投資が日本人に比べて身近なワケですが、長年勤めた仕事を退職し、セカンドライフに入る際には退職金を実物資産に投資して

## 「手堅く年金代わり」

にしたりする事もよくあります。

過去の歴史、通貨発行システムの歴史を見ても資産を上手に守りながら増やしてきたのは

## 「実物投資」

を活用してきた人達であり、実物資産が投資においても非常に優秀であるのは間違いありません。



金ちゃん自身も小学生の頃から金貨、宝石などに始まり、ROLEXなどに投資してきた経験もあるので実物の強さや重要性というのは身に染みて感じております。

ただ、今回の講義を受けていきなり、

「ガッツリ実物投資してくれ！！」

とか全く思っておりません。

是非皆さまが実体の無い系の怪しくリスクの高い案件から距離を取って、

「確かに足元を堅めるのも大事かも…」

となつて、実物投資の魅力や重要性に興味をもって頂ければと思っております。



## 🎯 実物資産の魅力と投資優位性

さてさて、お次は

金ちゃん大学の学生である皆さんが、投資家としての第一歩を歩んで頂けると信じて、これまでの説明の中でも登場した

# 「アンティークコイン」

について更に深掘りしていこうと思います。

アンティークコインは私もそれこそ数億円買った上でたくさんおいしい思い出もしました。

本当におすすめできるからこそ、アンティークコインはかなり良い投資先だなということで、



周りの仲間や読者様に教えて早7年ほど経ちますが、数億～数十億円の利益を上げた方が3名ほどいます。

ただただ、私のおすすめの金貨を買っただけで

数千万円の含み益の方も10名以上、数十～数百万円の含み益の方は数十名。

という感じで、手間もかけず、ただただ楽しみながらにしては成果の出方が半端じゃありません（笑）



アンティークコインはどのような特性があるかはまた後日にでも補講資料をお送りしようと思いますが

詳細はここでは置いておいて、私が今回の講義でお伝えしたかったのはもちろんアンティークコインなどの存在もありますが、



資産を守る。

とか



利益を確定する。

というのは、投資や資産運用においてあまり注目されませんが一番重要だということ。

実物資産は盗まれない限り自分の手元に実際に存在しますし、

「価値が減りづらい&増えていきやすい」

というモノが実は多く存在します。ですからそれを上手く活用し、

「モノの本質的な価値 × 投資」という切り口で行う実物投資こそ、

「唯一！一般人が勝ちやすい投資手法」

ではないかなと私は思っております。



しかも、

- 楽しく
- 手間なく
- 資産を守り
- 資産を増大させられる可能性が高い

ある意味趣味みたいに人生を豊かにしてくれるモノでもありますし、

人間の本質は変わらないので過去の歴史に学ぶことは非常に多いです。

そして投資としても、これまでの推移を見て非常に優秀な投資方法なのです。



というワケで、今後みなさんが手堅く

## 「資産形成」

を達成頂き、かつ投資において一番重要な、

## 「実体の無い系の投資」

から多少なりとも脱却頂けたら幸いでございます。

また、高級腕時計、アンティークコインしかり、コレクターが存在する収集家達の市場は実は相当なお宝が眠っております。

いわゆるプレミアムグッズとでも言いましょうか。



稀少価値（プレミアム）の乗っかっていて、かつ本質的な価値があるにも関わらず理由があつて適正価格が付いていないものがあります。

それらを投資対象として調査、実践（投資）など検証すると面白いかもしれません。

ちなみに、上のような実物資産の需要というのは普段生活しているだけではあまり感じられないかもしれませんが、

非常に多くの需要が存在します。

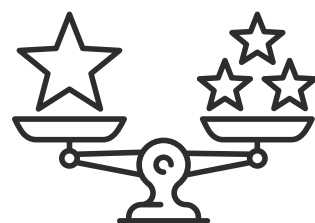
今回はあまり詳しくは説明しませんが、価値ある実物資産というのは非常に高いポテンシャルを持ちます。



その価値、  
その需要、  
その使い勝手、

その辺のツボをしっかりと見極められればありとあらゆる市場でとんでもない

投資優位性。



を見つけることができるかもしれません。

もちろん資金力は最初はある程度必要かもしれませんが、

慣れてくれば場合によっては1時間で数百万円、数千万円を稼ぐことも難なく可能です。

(しかも価格差を狙えば限りなくリスクは0に近づけたりする)

そのような応用技もできるようになるためにもまずは基礎から堅めていければと思います。

そして話は元に戻りますが、そのようなチャンスを認識できるようになる為にも本大学の講義の内容を

- ☑ 復習
- ☑ リサーチ
- ☑ 実践

してほしいと思います。



## 📌 最後に伝えたいこと

さてさて、そんなところで第2回の講義は終了としたいと思います。m(\_ \_)m

次回第3回は最終講義となりますが、

通勤途中、  
休憩時間、  
トイレの中、

などなど、ちょっとした隙間時間にでも受講頂ければと思います。

それでは、金ちゃん大学第3回の講義でお会いしましょう！！



## 【本著作物をご利用するにあたっての注意】

金ちゃん。（以下、乙と称す）が本著作物を利用した個人・法人（以下、甲と称す）に提供するのには、原則として取引を開始するまでの方法や情報に限ります。

- ・本著作物は甲に投資および何らかの購入を促すものではありません。

- ・乙が提供した情報に基づいて甲が投資を行った成果は、すべて甲に帰属します。

- ・本著作物および乙が提供する情報は、甲を拘束するものではなく、売買や投資を強制するものではありません。

- ・最終的な投資および行動決定はご自身の判断でなさるようお願い致します。

- ・売買や投資の結果、甲に損害が発生することがあっても、乙はこれを賠償する責任を負いません。（当書籍の情報に基づいて被ったいかなる損害についても一切責任を負いません。）

- ・本著作物に含まれる情報は、甲の利益を保証するものではありません。

- ・本著作物の情報は最新でない可能性があります。実際に利用する場合は最新の情報をお調べいただくことをお勧め致します。

- ・本著作物は特定の商品の勧誘や売買の推奨等を目的としたものではなく価格上昇や下落等を示唆するものではありません。

- ・本著作物中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。（全ての投資には、常に損失のリスクが存在します。）

- ・当書籍は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。最終的には甲判断に基づき活用してください。

- ・当書籍から、リンクによって外部サイトに移動する場合があります。移動された先のサイトは当書籍とは関係ございません。よって、その内容の真偽等につきまして当方では責任を負いかねますのでご了承ください。

- ・当書籍に掲載されている内容は、当方が経験したり主観に基づく内容をまとめたものであり、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。

- ・なお、予告なしに本書籍の内容が更新、変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知おきください。